

令和2年11月16日

安曇野市教育委員会
令和2年11月定例会

会 議 議 案

安曇野市教育委員会

議案第 1 号	教育部 各課
令和 2 年 11 月 16 日提出	

タイトル	共催・後援依頼について
決定を要する事項の内容	教育委員会の共催・後援依頼についての協議
要旨	文化課 後援 1 件 (詳細 別紙)
<p>○安曇野市教育委員会の共催及び後援等に関する取扱基準【抜粋】 (定義)</p> <p>第 2 条 この基準における用語の定義は、次の各号に定めるところによる。</p> <p>(1) 行事 講演会、演奏会、展覧会等の集会、体育大会等の催し物をいう。</p> <p>(2) 共催 行事の企画又は運営に参加し、共同主催者としての責任の一部を負担することをいう。</p> <p>(3) 後援 行事の趣旨に賛同し、名義の使用を承認することをいい、責任の負担はしないことをいう。</p> <p>(審査基準)</p> <p>第 3 条 教育委員会は、次の各号に掲げるいずれかの団体が主催する行事は、共催又は後援するものとする。</p> <p>(1) 国又は地方公共団体</p> <p>(2) 学校又は学校の連合体</p> <p>2 教育委員会は、前項の団体以外が主催する場合は、次に掲げる事項を満たすことが明らかに確認できるものに限り、共催又は後援をするものとする。</p> <p>(1) 行事の内容が教育、学術、文化及びスポーツの普及向上に寄与するものであること。</p> <p>(2) 公益性のあるもので営利を目的としないものであること。</p> <p>(3) 政治活動又は宗教活動と認められないものであること。</p> <p>(4) 参加者等の参集予定範囲が市内全域又はそれ以上であること。</p> <p>(5) 入場料、参加料、出品料等の経費を主催者が徴収するものについては、その経費の算出等について配慮がなされており、営利事業的なものでないこと。</p> <p>(6) 団体内の親睦等が主たる目的ではないこと。</p> <p>(教育長の専決範囲)</p> <p>第 4 条 後援の承認について、教育長が専決できる行事は次に掲げるとおりとする。</p> <p>(1) 前条第 1 項に規定する行事</p> <p>(2) 過去に教育委員会が承認した行事（団体又は行事が、前条第 2 項の規定を満たしているか判断し難いものは除く。）</p>	

教育部文化課 共催・後援台帳(令和2年度11月定例会協議事項)

No.	受付日	所管	件名	申請者	主催者(団体)	種別	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R1	H 30	H 29	所管課意見
24	R2.11.9	文化	令和2年度 改組 新 第7回日展 工 芸美術 長野県入 選者展	安曇野高橋節郎記念美術館 館長 史成	安曇野高橋節郎記念美術館 公益財団法人安曇野文化財団	後援	安曇野市内の多くの市民および教育機関に広報・周知するため	11月2日	令和2年12月15日(火)～令和3年2月21日(日)	安曇野高橋節郎記念美術館 水辺のギャラリー、メディアアフォーラム	長野県内の日展工芸美術の入選者の展示を行い、節郎の影響をきっかけつづ現在も活動する地域の工芸作家を広く紹介する。また、日展顧問として活躍された安曇野市各業市民である高橋節郎の偉業をふり返る。	県内の改組新第7回日展工芸美術入選者の作品展示 一般410円、大学高校310円、中学生以下無料	-	-	-	取扱基準第3条第2項により可

報告第2号	教育部 文化課
令和2年11月16日提出	(課長) 山下泰永 (担当係長) 三澤新弥

タイトル	<p>豊科交流学習センターの公の施設の指定管理者候補の指定について</p> <p>豊科交流学習センターの公の施設の指定管理者候補の指定に係る報告</p>
要旨	<p>安曇野市公の施設指定管理者審査委員会より答申があった安曇野市豊科交流学習センターの公の施設の指定管理者候補の指定について、市議会12月定例会に提案する予定。</p> <p>指定期間 令和3年4月1日～令和6年3月31日</p>
	<p>1 施設名 安曇野市豊科交流学習センター</p> <p>2 指定管理者候補 安曇野市豊科5609-3 公益財団法人安曇野文化財団 代表理事長崎大幸</p> <p>【安曇野市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例抜粋】</p> <p>(指定管理者の選定等)</p> <p>第4条 市長は、前条の規定による申請があったときは、次に掲げる選定の基準により総合的に審査し、最も適当と認める団体を指定管理者の候補者として選定するものとする。</p> <p>(1) 公の施設の運営が住民の平等な利用を確保することができるものであること。</p> <p>(2) 公の施設の効用を最大限に発揮させるものであること。</p> <p>(3) 公の施設の管理に係る経費の縮減が図られるものであること。</p> <p>(4) 公の施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しており、又は確保できる見込みがあること。</p> <p>(5) その他市長が別に定める基準</p> <p>市長は、前項の規定により指定管理者を選定するときは、あらかじめ安曇野市公の施設指定管理者審査委員会(以下「委員会」という。)の意見を聴かななければならない。ただし、市長が特に理由があると認めたときは、この限りでない。</p>

指定管理者の候補者選定等に関する答申書（抜粋）

1 審査対象施設（文化課分）

施設名称	現在の指定管理者	指定期間終了日
安曇野市豊科交流学習センター	(市管理)	—

2 指定管理者の募集等

(1) 募集形態

施設名称	指定予定期間	募集形態
安曇野市豊科交流学習センター	令和3年4月1日から 令和6年3月31日まで（3年間）	非公募

(2) 募集期間

施設名称	募集期間
安曇野市豊科交流学習センター	令和2年8月3日から8月24日まで（22日間）

3 指定管理者申請団体の審査に係る評価項目・配点の確認

施設の性格等に応じて審査の精度を高めるため、施設所管部局から指定管理者の審査に係る評価項目、配点等の設定理由等について説明を受けたうえで委員会において確認した。

4 審査方法等

申請団体が提案した事業計画等に基づきプレゼンテーション、質疑応答を経てあらかじめ確認した評価項目に沿って評定を行った。

「指定管理者申請団体の審査等に関するガイドライン」に基づき、評価項目に対する提案状況及び財務状況を確認し、基準を満たしていないことが確認された場合は委員会による総合評価の対象としないこととした。

総合評価の結果、申請団体が得た平均得点が満点の三分の二に相当する点（公募施設の場合180点中120点、非公募施設の場合150点中100点、以下「基準点数」という）以上の場合に指定管理者の候補者に選定した。

なお、率直な意見の交換若しくは意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれがあるとともに、安曇野市情報公開条例第7条3号の規定に基づき、申請団体に不利益を及ぼすおそれがある不開示情報に該当すると認められる事項についても質疑等が及ぶことが想定されることから審査は非公開とした。

5 審査結果の確認

審査終了後直ちに採点結果を集計し、指定管理者候補者として適当と認められる団体を即日確認した。

6 審査結果の概要

施設名称	指定管理者申請団体	申請団体の平均得点	審査結果
安曇野市豊科交流学習センター	公益財団法人 安曇野文化財団	満点150点中 105.01点	指定管理者の候補者として選定する。

7 審査結果の詳細

(1) 安曇野市豊科交流学習センター

○指定管理者の候補者として選定された団体

団体名：公益財団法人 安曇野文化財団			
得点：105.01点（150点満点。基準点数100点。）			
○総評			
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の現状及び目的を十分理解しており、良好な施設管理に対する責任と熱意が認められる。 ・施設管理に関する経験・ノウハウの蓄積があることから、施設の効用発揮において期待できる。 			
[委員会の評価得点の状況]			
	評価項目	配点	平均得点
1	公の施設の運営が住民の平等な利用を確保することができるものであるか	30	23.00
2	公の施設の効用を最大限に発揮させるものであるか	20	14.50
3	公の施設の管理に係る経費の縮減が図られるものであるか	50	30.34
4	公の施設の管理を安定して行う人員、資産その他経営の規模及び能力を有している、又は確保できる見込みがあるか	50	37.17
	合計	150	105.01

報告第3号	教育部 各課
令和2年11月16日提出	

タイトル	後援依頼の教育長専決分の報告について
報告を要する事項の内容	教育長専決に伴う報告
要旨	学校教育課 2件 生涯学習課 3件 文化課 1件 (詳細別紙)
<p>○安曇野市教育委員会の共催及び後援等に関する取扱基準【抜粋】</p> <p>(定義)</p> <p>第2条 この基準における用語の定義は、次の各号に定めるところによる。</p> <p>(1) 行事 講演会、演奏会、展覧会等の集会、体育大会等の催し物をいう。</p> <p>(2) 共催 行事の企画又は運営に参加し、共同主催者としての責任の一部を負担することをいう。</p> <p>(3) 後援 行事の趣旨に賛同し、名義の使用を承認することをいい、責任の負担はしないことをいう。</p> <p>(審査基準)</p> <p>第3条 教育委員会は、次の各号に掲げるいずれかの団体が主催する行事は、共催又は後援するものとする。</p> <p>(1) 国又は地方公共団体</p> <p>(2) 学校又は学校の連合体</p> <p>2 教育委員会は、前項の団体以外が主催する場合は、次に掲げる事項を満たすことが明らかに確認できるものに限り、共催又は後援をするものとする。</p> <p>(1) 行事の内容が教育、学術、文化及びスポーツの普及向上に寄与するものであること。</p> <p>(2) 公益性のあるもので営利を目的としないものであること。</p> <p>(3) 政治活動又は宗教活動と認められないものであること。</p> <p>(4) 参加者等の参集予定範囲が市内全域又はそれ以上であること。</p> <p>(5) 入場料、参加料、出品料等の経費を主催者が徴収するものについては、その経費の算出等について配慮がなされており、営利事業的なものでないこと。</p> <p>(6) 団体内の親睦等が主たる目的ではないこと。</p> <p>(教育長の専決範囲)</p> <p>第4条 後援の承認について、教育長が専決できる行事は次に掲げるとおりとする。</p> <p>(1) 前条第1項に規定する行事</p> <p>(2) 過去に教育委員会が承認した行事(団体又は行事が、前条第2項の規定を満たしているか判断し難いものは除く。)</p>	

学校教育課 共催・後援台帳(令和2年度11月定例会専決報告事項)

No.	受付日	所管	件名	申請者	主催者	種別	申請理由	申請日	開催日	専決	理由	承認	承認(専決)日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R元	H30	H29	所管課 意見
11	R2.10.26	学校教育	中信地区小学校 管楽器交歓演奏 会	中信地区小学校 管楽器研究会 大久保 和彦	中信地区小 学校管楽器 教育研究会	後援	地域の方々に 支えていただき ていることに感 謝し、演奏を通 じて感謝の気持 ちを伝えたいと す。	10月19日	令和2年11 月28日 (土)・29日 (日)	専決	過去 承認	○	10月28日	まつもと市民 芸術館(主 ホール)	中信地区の小学生が、 金管バンドや吹奏楽の 演奏を通して、交流した り親睦を深め合う。	中信地区の管楽器クラ ブ(金管クラブ、吹奏楽 部)の演奏発表会。 参加料:400円	○	○	○	取扱基 準第3条 第2項及 び第4条 第2号に より可
12	R2.11.5	学校教育	第54回関東甲信 越国公立幼稚園・ こども園長研究協 議会長野大会	長野県国公立幼稚 園・こども園長会 会長 大内 勝	関東甲信越 国公立幼稚園 園・こども園 長連絡協議 会、長野県園 公立幼稚園・ こども園長会	後援	この活動にご理 解いただき、安 曇野市教育委 員会のご支援を いただけて、目 的を達成したと 考えています。	10月29日	令和3年11 月12日(金)	専決	過去 承認	○	11月9日	松本市『ホテ ルブエナビス タ』	質の高い幼児教育のた めに相互研修や交流を 図る。	研究発表・文部科学省 講話・講演 参加料:6,000円 ※H22後援あり(各都県 持ち回り)	---	---	---	取扱基 準第3条 第2項及 び第4条 第2号に より可

教育部生涯学習課 共催・後援台帳(令和2年度11月定例会専決報告事項)

No.	受付日	所管	件名	申請者	主催者(団体)	種別	申請理由	申請日	開催日	専決	理由	承認	承認(専決)日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R1	H30	H29	所管課 留意
18	R2.10.13	スポーツ推進担当	第27回ジュニア安曇野卓球選手権大会(小学生)	安曇野卓球連盟 会長 野樹佳	安曇野卓球連盟	後援	中信地区の生徒と卓球を通じて、情報交換により教養を深めるため	10月13日	令和2年11月23日(月・祝)	○	過去承認	○	10月15日	穂高総合体育館	卓球競技を通じ、各地域との交流、融和をはかり、且つ卓球の普及拡大、卓球技術の向上を目的とする	中信地区に居住又は通学、及び中信地区のクラブチームに所属し種目別に学年に達している者。各種目ともトーナメント(一部リーグシステム)5ゲームマッチ参加人数予定(平成30年度実績)男女小学生73名、高校生116名、運営役員12名、延べ人数201名 R1年:台風により中止、本年度:コロナ対策で規模縮小(高校生中止)	○	○	○	基本 第3 条第 2項 及び 第4 条第 2号に より 可
19	R2.10.16	社会教育担当	第20回あつみ野おなかまキッチン	あつみ野おなかまキッチン 玉村代	あつみ野おなかまキッチン	後援	「あつみ野おなかまキッチン」を子ども食堂の活動として、認定子ども食堂や学校を通じて、広く子どもたちに知ってもらつたため。	10月15日	令和2年11月8日(日)	○	過去承認	○	10月20日	姫金公民館 調理実習棟	主に子どもを対象に食事をふるまい、大人も高齢者も立ち寄りやすい環境を整え、子どもが安心して遊んだり学習したりできるような「居場所」をつくることを目的とする。	新型コロナウイルス感染症対策として、今年度はお弁当配布の形で実施 お弁当40食 無料	○	○	○	基本 第3 条第 2項 及び 第4 条第 2号に より 可
20	R2.10.20	社会教育担当	2020.Azumino.光のペーजेント	Azumino.光のペーजेント実行委員会 実行委員長 下里 強	Azumino.光のペーजेント実行委員会	後援	子供たちのイベント参加促進及び来場者に子供たちの心を育む事業として広く周知するため。	10月20日	令和2年12月5日(土)から令和3年1月31日(日)	○	過去承認	○	10月23日	安曇野市豊科南穂高「安曇野の里」	子供たちに夢と希望を与え、親光地づくりを目的とする。また、市民がボランティアとして関わることによって市民間交流の促進を図る。	市民ボランティアによる手づくりのイルミネーションイベント	○	○	○	基本 第3 条第 2項 及び 第4 条第 2号に より 可

教育部 文化課 後援台帳(令和2年度11月定例会専決報告事項)

№	受付日	所管	件名	申請者	主催者 (団体)	種別	申請理由	申請日	開催日	専決	理由	承認	承認(専決)日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	H 31. R1	H 30	H 29	所管課 意見
23	R2.11. 9	文化	穂高地区伝統文化 いけばな親子 教室	穂高地区伝 統文化いけ ばな親子教 室	申請者 野崎 純 子	申請者 と同じ	小・中学生の子 どもを対象とする 事業のため。専 横広く紹介した いため。	10月29日	令和3年4 月1日～令 和4年3月 31日	○	過去承認		11月10日	安曇野市穂 高会館	次世代を担う子どもや親を対象に いけばなを通して、伝統文化を体 験、習得させるとともに、歴史や 文化に関心、理解を深め、豊かな 人間性を深めるため	生け花の教授者が複数名で指導 する。費用は1回につき花材代 700円	○	○	○	取扱基礎第 3条第2項及 び第4条第2 号により可

報告第4号

令和2年度 事業進捗状況報告（懸案事項等）

<学校教育課>

学校教育係

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
就学時健診業務	○就学時健診 ・10/29 三郷小学校 ・11/ 5 明南・明北小学校	○就学時健診 ・11/17 豊科南小学校 ・11/19 堀金小学校 ・11/25 豊科東小学校 ・11/26 穂高西小学校
教職員健康推進事業	○カウンセリングルーム実施 ・11/7 穂高会館	○第2回ストレスチェック実施 ・11/30～12/13
就学援助事務	○特別支援教育就学奨励費 ・新入学学用品費と前期分支給 11/4（水） 新入学学用品費 53人 2,864,330円 前期分 210人 3,578,955円	○就学援助費 医療券（後期）発行
電子黒板購入事業	○操作研修（全校終了） ・10/27 穂高南小学校 ・10/28 穂高北小学校 ・10/29 明南小学校 ・10/30 穂高西小学校	
GIGA スクール構想	○端末整備 ・内示増額分他 214台 → 入札・本契約	○12月市議会 ・補正予算要求 WEBカメラ GIGA スクールサポーター ・残り 1/3 の台数（2400台） 導入に関する債務負担行為
学校安全支援事業	○学校安全総合支援事業 ・10/21 三郷中学校② ・10/30 明南小学校② ・11/4 穂高西小学校① ・11/5 堀金小学校② ・11/6 豊科東小学校② ・11/13 堀金中学校② ○有害鳥獣（クマ）出没によるメール配信とパトロール ・巡回エリア：穂高、穂高牧、穂高有明	○学校安全総合支援事業 ・11/18 穂高南小学校③ ・11/25 豊科南中学校② 明北小学校② ・11/27 穂高西小学校② ・12/18 穂高東中学校②

令和2年度事業進捗状況報告（懸案事項等）

生涯学習課社会教育担当

社会教育総務費事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
社会教育指導員		11月26日（木） 第2回社会教育指導員移動研修会 （堀金公民館）
社会教育委員		11月19日（木） 第2回社会教育委員の会議

生涯学習推進費

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
安曇野アカデミー	10月22日（木）第4回 「秋の七草の植生を探る～長峰山、満願寺～」 受講者数：31人 10月29日（木）第5回 「虫の眼で見た安曇野の自然」 受講者数：31人	
市民大学講座 信州大学編	11月12日（木）第1回 「感染症から身を守る」	11月19日（木）第2回 11月26日（木）第3回 12月3日（木）第4回 12月10日（木）第5回
日本語教室	11月7日（土）三郷教室開講	

人権教育推進事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
企業人権教育推進協議会	11月10日（火）企業人権啓発講演会 演題：女性の人権を考える 講師：心理カウンセラー 気賀澤 葉子さん	

中央公民館事業費

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
公民館長会		11月18日（水）第8回公民館長会
公民館担当者会議		11月 第8回公民館担当者会議
公民館運営審議会	11月4日（水）第2回公民館運営審議会 ・令和3年度公民館事業計画（案）について ・公の施設の使用料のあり方について 他	
公民館長会及び公民館担当者会議合同会議	10月23日（金） 公民館長及び第7回公民館担当者会議合同会議 ・公民館組織体制の見直しについて ・公民館施設の規制緩和措置について ・令和3年度公民館事業計画について 他	
公民館報	11月4日（水）第57号発行	12月7日（月）校正会議 12月15日（火）企画会議
総合芸術展	10月31日（土）明科・堀金・豊科地域文化祭作品選考 11月6日（金）豊科地域文化祭作品選考	11月18日（水）第3回実行委員会
生涯学習情報	10月16日（金）生涯学習情報～Link～秋号発行	

作成者：社会教育担当 2020/11/10

令和2年度事業進捗状況報告（懸案事項等）

生涯学習課社会教育担当

児童館運営事業（民間委託事業）

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
児童館・放課後児童クラブ	11月11日（水）～25日（水） 次年度入所申込み	12月～1月 入所審査

穂高北部児童館整備事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
穂高北部児童館整備	10月～11月 地質調査 11月～12月 土地利用条例手続き	12月～2月 税務署協議

青少年育成環境整備事務・青少年体験事業・子ども会育成会支援事務

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
成人式	11月中旬～下旬 案内状送付、広報	11月21日（土）第2回実行委員会
青少年センター	11月2日（月）子ども・若者育成支援強調月間 街頭啓発 11月 有害な地域環境実態調査	
親子プログラミング教室	10月31日（土）～11月1日（日） 三郷交流学習センター「ゆりのき」 11月15日（日）、12月19日（土） 豊科交流学習センター「きぼう」	
親子体験ラボ		12月5日（土）「キャンドルを作ろう」
こども文化祭	11月14日（土）～11月28日（土） 穂高交流学習センター「みらい」 展示発表のみ開催	
ジュニア・リーダー養成事業	11月7日（土）「ポップアップカードとクッキー作り」	

放課後子ども教室実施事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
放課後子ども教室	10 小学校で再開、毎週水曜日に開催中	

作成者：社会教育担当 2020/11/10

令和2年度事業進捗状況報告（懸案事項等）

生涯学習課社会教育担当（豊科公民館）

豊科公民館事業費

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
第57回童謡祭り、第39回作詞作曲コンクール表彰式	10月31日（土） 新型コロナウイルス感染症対策により、延期をしていた童謡祭りを作詞作曲コンクールの表彰式のみ豊科公民館大会議室において開催。 参加者31名	12月中旬 第40回作詞作曲コンクールの応募を安曇野市内小中学校の児童生徒を対象に行う
菊づくり講座特別編	10月31日（土）【きぼう回廊中庭】 菊づくり講座受講生を対象に菊花展を鑑賞しながら勉強会を開催。 13名参加	
第16回安曇野市豊科地域文化祭展	菊花展【きぼう回廊中庭】 10月29日（木）～11月1日（日） 華道展・フラワーアレンジメント展・書道展 【きぼう】10月31日（土）～11月1日（日） 美術・一般作品 【豊科公民館】11月6日（金）～11月8日（日） 短歌大会 【豊科公民館】11月14日（土） 俳句大会 【豊科公民館】11月15日（日）	12月中旬 菊花展表彰式の開催
ピアノリレーコンサート	11月7日（土） 午後1時～3時 豊科公民館大ホールにて開催 演奏者18組 ※31名	

令和2年度事業進捗状況報告（懸案事項等）

生涯学習課スポーツ推進担当

社会体育総務費

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
スポーツ推進委員会	10月27日（火） 第2回スポーツ推進委員会代表者会議	11月30日（月） ○第2回スポーツ推進委員会 全体会議 来年度市民スポーツ祭の 方向性等
スポーツ推進審議会	10月27日（火） 第1回スポーツ推進審議会 審議会委員の委嘱 公の施設の使用料のあり方について	11月下旬 第2回スポーツ推進審議会予定

スポーツ推進事業費

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
スポーツ教室等	○MTB親子教室 全5回 親子10組が小林可奈子先生指導のもと、最終 回には堀金啼鳥山荘付近の特設コースを滑り降 りました。 ○ピラティス教室（18歳以上の方）11月12日（木） ～1月21日（木）全10回 参加者：20人 会場：三郷公民館	後期スポーツ教室の申込受付 ○インナーマッスル教室（18歳以 上の方）20人
市民スポーツ祭		12月13日（日） ○卓球競技会 （穂高総合体育館） 12月20日（日） ○フットサル競技会 （穂高総合体育館）

社会体育施設管理費

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
体育施設管理	10月9日（金） 御宝田マレットゴルフクラブより御宝田水の ふるさと公園マレットゴルフ場を廃止し、クラ ブも解散する旨の申出 11月10日（火） 穂高総合体育館防火シャッター修繕入札	御宝田水のふるさと公園マレット ゴルフ場の廃止について関係団体 と調整

新総合体育館建設事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
豊科南部総合公園管理運営	11月11日（水） 指定管理者審査委員会 11月12日（木）～12月24日（木） 豊科南部総合公園指定管理者募集	11月27日（金） 指定管理に関する現地説明会予定

作成者：スポーツ推進担当 2020/11/10

令和2年度事業進捗状況報告(懸案事項等)

〈文化課〉

文化振興担当

芸術教育普及事業

事業 (懸案事項)	現 況	今後の取り組み 備 考
能楽講演会	10月18日(日)会場:きぼう 参加者数 54人 無料 講師 青木道喜(能楽師)	
0歳からのミニコンサート	関根康行(グラスハーブ)参加者数:午前37人・午後23人第2回 10月22日(木) 会場:きぼう	
あづみのミュージックキャラバン	小学校へのアウトリーチコンサート 10月2日(金)穂高西小 2~6年 鑑賞者数 327人 10月29日(木)明南小 鑑賞者数 222人 10月30日(金)明北小 鑑賞者数 101人 11月20日(金)豊科東小 出演者:山極遥香(ピアノ) 櫻井清隆(ドラム) 文化庁「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」採択 11月22日(日)一般向けのコンサート 会場 みらい 定員 120人	
交わるアート展	10月27日(火)~11月8日(日) 会場:みらい 出品者:山口諒(安曇野市堀金出身) 内容:安曇野の森林に題材にした映像作品	
古部賢一オーボエ・リサイタル~知楽!博楽!音楽の知恵袋~	日時:12月6日(日)午後2時開演 会場:豊科公民館 定員:300人 入場料:500円 出演:古部賢一(オーボエ)、加藤昌則(ピアノ) 主催:三井住友海上文化財団、長野県、安曇野市教育委員会	
熊井啓生誕90年記念映画上映会・熊井明子講演会	会場 きぼう 各回定員70人 11月28日(土)午前「愛する」・午後「帝銀事件 死刑囚」 11月29日(日)午前「帝銀事件 死刑囚」 午後「愛する」・熊井明子講演会	
能楽教室	12月15日(火)会場:豊科北小学校 演目:土蜘蛛 講師 青木道喜(能楽師)・立命館大学能楽部 文化庁「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」採択	

美術館博物館連携事業

事業 (懸案事項)	現 況	今後の取り組み 備 考
美術館・博物館パスポート	年間スケジュールの作成ができないため、児童・生徒に付き添う保護者1名の利用を無料とするパスポートとして作成。 9月の利用者数 35人 10月の利用者数 11人	

ギャラリートーク リレー2020	10月17日(土)～11月3日(火)、市内各美術館・博物館 感染症予防のため縮小し実施。WEB配信を活用。	
ミュージアム活性化 事業実行委員会	第4回専門部会 11月10日(火) 第2回実行委員会 11月17日(火)	
ちくに生きものみ らい基金充当事業	10月8日(木)明南小5年自然観察会 10月14日(水)堀金小1年自然観察会 10月21日(水)堀金小3年自然観察会 10月28日(水)豊科南小社会科クラブ 11月4日(水)穂高西小2年自然観察会	

文化振興総務費

事業 (懸案事項)	現 況	今後の取り組み 備 考
安曇野市博物館協 議会	期日:10月1日(木) 会場:本庁舎4階大会議室 議事録別紙	

博物館係

郷土博物館事業

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
企画展示	「描かれた満願寺とその自然～「死出ノ山」とは何か～」 会期:9月5日(土)～11月8日(日)	
職員派遣等	環境課の自然環境保護を目的とする業務への職員派遣 期間:4月17日(金)～令和3年3月31日(水)	新塩尻市立平出博物館 基本構想検討委員会へ の職員派遣 期間:12月1日(火)～令 和3年11月30日(火)
	国営アルプスあづみの公園のフィールド調査及びイベン トへの職員派遣 期間:7月10日(金)～令和3年3月31日(水)	
	安曇誕生の系譜を語る会「安曇の歴史サロン」への職員派 遣 期日:11月21日(土)	

郷土資料館事業

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み 備 考
穂高郷土資料館 穂高鐘の鳴る丘集 会所	県宝の縄文土器のほか、農具や漁具、養蚕資料など民具を 展示。鐘の鳴る丘集会所紹介コーナーリニューアル。	

貞享義民記念館事業

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み 備 考
企画展示等	「ガーデンファームライフオブ安曇野作品展」 会期:11月4日(水)～7日(土) 「フォトサロンなかがや作品展」 会期:11月8日(水)～29日(日)	
コンパクト展示	「貞享義民のお話」 会期:10月5日(月)～11月20日(金) 場所:ほりで一ゆ～四季の郷	
講座等	古文書講座(全8回) 第6回:11月14日(土) 第7回:11月29日(土) DVD「初は死なず」上映会 期日:11月23日(月) 場所:きぼう	古文書講座(全8回) 第8回:12月12日(土)

文書館事業

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み 備 考
コンパクト展示	「五つの心をひとつに」 会期:9月6日(日)～12月28日(月)	
第3回市誌編さん委員会	期日:11月10日(火) 場所:本庁	
第1回市誌編さん専門調査会(民俗部会)	期日:11月10日(火) 場所:本庁	
重要文書等収集・整理	公開資料点数 49,261点(10月末現在) (10月新規点数/公文書847点、地域資料516点)	
職員派遣等	三郷郷土研究会の「小倉松本道を歩きませんか」への職員派遣 期日:11月3日(火)	
	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会大会・研修委員会への職員派遣 期日:11月5日(木)	

歴史文化遺産再発見事業(文化庁補助事業)

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み 備 考
『明科の宝』の頒布	市内 10 施設で無料頒布終了。市ホームページを通じて PDF 版と Webbook 版を公開。また市内各図書館で閲覧、貸出が可能。	
『穂高の宝』の発行	穂高地区の文化財等を調査・執筆し冊子を刊行予定。	

文化財保護係

文化財保護事業

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
文化財補助事業事務	無形民俗文化財の保存伝承関係、文化財防災設備保守関係、等への補助事業事務	
文化財の保全管理等に関する事務手続きと協議等	県史跡多田加助宅跡の枯損松伐採に係る現状変更 10月19日に伐採予定であったが、13日に倒れてしまった(周辺建物等への被害なし)。枝・幹の撤去完了	今後、根により掘り返された土塁部分の調査を実施する。
無形文化財及び無形民俗文化財の保存及び伝承事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、各地のお祭りが中止・縮小されているため、調査票(アンケート)の配布により、開催状況及び中止・縮小に至った経過の把握をすすめる(調査対象:指定文化財 16 件、未指定 16 件)	調査票回収済(10月29日) 文化財調査委員会による聞き取り調査の実施

埋蔵文化財発掘調査事業

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
遺跡内での開発に対しての協議及び工事立会いの実施	一般開発・公共事業に伴う現地協議及び工事立会い	随時対応
法第 93・94 条関係の事務	周知の埋蔵文化財包蔵地内で開発が行われる際の届出・通知受付事務	随時対応
令和 2 年度以降公共事業協議	令和 2 年度以降に埋蔵文化財包蔵地内で計画されている公共事業について、必要に応じ、試掘調査計画、発掘調査対応等を担当部署と協議する	継続
明科廃寺出土遺物整理作業	平成 30 年度に調査を行い、出土した明科廃寺出土遺物の整理作業を開始する	整理作業中 (7月1日から11月30日)
埋蔵文化財報告書作成作業	『平成 31 年度分試掘・立会報告』『穂高古墳群 E13 号墳』『三枚橋遺跡(1995)』発掘調査報告書刊行に向けての作業(入稿 → 校正 → 刊行)	3 月末報告書刊行予定

図書館事業

事業 (懸案事項)	現 況	今後の取り組み
秋の読書週間 2020	期日:10月27日(火)～11月15日(日) 場所:市内公共図書館全館 内容・本のなる木を作ろう! 図書カードケースの配布 松本山雅FCしおりプレゼント	
三郷図書館 郷土講座	「野沢の歩み」講師:降旗 政人さん (三郷郷土史研究会) 期日:11月7日(土) 場所:ゆりのき	
中央図書館 おでかけ図書館	「里山市」への参加 期日:11月7日(土) 場所:林友ハウス工業 図書館職員が関連する本を持って、イベントに参加。	
学校訪問	司書による百科事典の使い方講座 穂高西小学校 3学年2クラス 期日:11月12日(木) 明南小学校 3学年1クラス 期日:11月17日(火)	
中央図書館 映画上映会	『君が僕の息子について教えてくれたこと』 ※上映時間 59分 期日:11月13日(金) 場所:みらい	
明科図書館 ひまわり講座	「カラフルモールで恐竜を作ろう」 期日:11月14日(土) 場所:ひまわり	
中央図書館 おはなしとしょかん 特別版	「えいご おはなし会」 期日:11月21日(土) 場所:中央図書館	
図書館職員研修会	講演「堀金地域の歴史」及び分科会 講師:百瀬 新治さん 時期:11月27日(金) 場所:きぼう	

<p>団体ボランティア等 育成研修会</p>	<p>おはなし会に関わる育成研修 講師:藤田 浩子さん 期日:11月28日(土) 場所:ゆりのき 対象:市内のボランティア・学校図書館司書 ・保育士等</p>	
----------------------------	--	--

令和2年度 第2回安曇野市博物館協議会 会議概要

1	会議名	令和2年度 第2回安曇野市博物館協議会
2	日時	令和2年10月1日 午前10時から午前11時50分まで
3	会場	安曇野市役所本庁舎 4階 大会議室
4	委員出席者	春日委員、百瀬委員、宇田川委員、須之部委員、金井委員、笹本委員、高原委員、伊藤委員、古川委員
6	事務局出席者	山下文化課長、豊科郷土博物館兼穂高郷土資料館原館長、豊科近代美術館兼飯沼飛行士記念館荒深館長、田淵行男記念館曾根原館長、高橋節郎記念美術館黒岩館長、貞享義民記念館中村館長、臼井吉見文学館平沢館長、財津博物館係長兼新市立博物館準備室長、逸見博物館係主査、倉石博物館係係員、松田博物館係員、三澤文化振興担当係長、奥谷文化振興担当主任、内山文化振興担当主任
7	公開・非公開の別	公開
8	傍聴人	1人
9	会議概要作成年月日	令和2年10月15日

協 議 事 項 等

○会議の概要

1 開 会

2 あいさつ

会長

- ・事業の中止や来場者の減少が今年度、感染症の影響は文化行政・博物館行政にとって大変な状態を招いている。
- ・今後の市の文化をどうしていくのか考えながら会を進めていきたい。

3 報告・協議

(1) 令和2年度各館事業進捗状況報告及び令和3年度構想について(資料1)

委員 豊科近代美術館で「器展～古代南イタリア土器から絵画の中の器まで～」というタイトルだが、古代南イタリアとはどの時代を想定しているのか。安曇野市ミュージアム活性化事業に関して、信州大学との連携で、オンライントークリレーを開催する。一般に広く来場者を得ることが難しい中、どういったことが可能か考え、こういう企画に結び付いている。また、来場者やアウトリーチという点で非常に苦勞しているのが資料から伝わる。こういった時期だからこそ、作品調査や管理について進められた部分もあるのではないか。

豊科近代美術館長 展覧会名称は仮称である。器展を行いたい、展示内容については検討中である。安曇野文化財団で所蔵するコレクションの中から、今まで公開できなかったもの(陶器・ガラス器)を中心に展示したい。他館から借りることも検討しているが、今年度の収入が減ったことから難しいかもしれない。

会長 遠方からの作品借用、予算的な問題いろいろと難しい問題があるだろう。この時期だからこそできたことをお知らせいただきたい。

豊科郷土博物館長 企画展を1つ中止したことから、堀金・三郷の資料館の民俗資料の整理を

行った。

委員 博物館構想について、こういった様子で進んでいるのか。市内の公立のみならず私立の館ともっと繋がっていけば、総合的にものを見ることができ博物館になると思う。

文化課長 昨年度、美術博物館について検討した。美術館と博物館でそれぞれ持っている資料は管理の仕方が違い、同じ建屋の中での管理は難しいのではと断念した。既存またはこれから廃止していく施設を利用しながら、老朽化した施設の資料を保管し、資料を整理していきたい。最近では公立施設のみならず、様々な施設にコンパクト展示を持っていき、活動を知ってもらえるようにしている。感染症の影響で不透明な部分もあるが、できることから行っていきたい。

会長 コンパクト展示は他市にない特色。人数と予算に限りがあるが、多くの方に博物館の大切さを知ってもらい、来館してもらうことが大切である。また資料の整理・保管も大切であり、市民には見えない部分であるが、地域の文化財もきちんと伝えていくことも、セットでできればと思う。

委員 催しの内容について、鑑賞者が主体的に関わっていく要素を増やしてはどうかと思う。博物館と繋がっているという感覚を持ってもらい、今後の話にはなるが、市民学芸員等、資料の整理や管理を共に行っていくことも良いと思う。

会長 市民との共同作業として行っていくことは大切である。身近な題材を取り入れると、「これ、家にもあるよ。」という話が出て、ともに成長できる展示になるのではないか。古文書等の整理については、市民の力を借りないと難しい部分もある。

副会長 現場の職員の苦闘や努力を各館で感じた。そんな状況ではあるが、館を出て民間施設等での展示を行っていくことも効果的だと思う。

会長 『明科の宝』という本が刊行された。豊科郷土博物館が中心となりながら、地域とともに、地域の宝を発見するという新しい方法を、記録として残していることを評価したい。

委員 田淵行男記念館について、来年度の構想に自然環境の整備とあるが、この関係の今後の担い手の育成はどうなっているのか。フィールドを生き物のモニタリングする場所として継続的に生かしていくこともできる。コンパクト展示については、どのように申し込んでもらっているのか。いろいろな繋がりを感じる。

田淵行男記念館長 山葵畑の上に建てられた本館であるが、周りには蝶の食草も生えている。今年は感染症の影響で人数が少ないが、例年市内の児童・生徒にも展示とともに植物と昆虫を見学してもらっている。また今年度は行えていないが、こども自然観察教室「むしの会」も月 1 回行ない、館のまわりを整備しながら、次世代を担うこども達が自然に触れ合う場を提供している。

新市立博物館準備室長 コンパクト展示は昨年度末までに 33 テーマ作成している。今年度は、前回の協議会でいただいた意見を参考に疫病をテーマにしたものも作成し、展示した。申込について、本庁舎の文化課または文書館の方へご相談いただければ、申込書を記入していただき、希望の展示場所までお届けする。

会長 景観づくりも観光客の誘致に非常に大きな意味を持っている。館内を見てもらうことも勿論だが、全体の景観も大切である。

委員 感染症下ではあるが、来年度の計画の上で、どういう観点で企画していくのか。また、コンパクト展示について、この状況下において新しい展示形態のヒントになるのではないかなと思う。ほりで一ゆ～四季の郷での展示も行っているが、別件で施設を訪れ、偶然展示を見た子ども及び保護者の関心をつかみ、それが来館につながられると思う。保健センターでは乳幼児の検診や子育て相談が行われている。昔の出産と子育て、七五三の様子等、地域の歴史的なものを展示すれば、自分と結び付けられるものとして面白いのではないかなと思う。

- 豊科郷土博物館長 企画展を1つ減らし、資料整理を行っていききたい。市内の学校で行う「昔のくらし体験教室」など、実物を見て触っていただき、その解説を行う機会を設けたいが、なかなか行えていない。
- 会長 コンパクト展示は入口であり、実物を見てもらうためのきっかけである。今まで多忙で中々できなかった整理を、今だから行っていくということ、各館ともこの機会に考えてもらいたい。
- 豊科近代美術館長 今年度中止になったものについて、来年度は復活する予定であるが、今年度の収入減などもあり、特別展については限られた予算の中で工夫をしたい。工夫の1つとして収蔵作品を活用する機会を多くし、様々な角度から鑑賞してもらえるようにしたい。
- 田淵行男記念館長 田淵行男賞を今年度公募し、受賞者の展示を行う予定であったが、中止となった。次回は5年後の開催となる。来年度は、従来のおり1階を田淵作品の展示、地階を田淵ゆかりの作家の展示として行っていききたい。
- 高橋節郎記念美術館長 夏の企画展について「そば猪口アート公募展」が10周年を迎える。公募と併せて過去の受賞作も展示したいと考えている。毎年行ってきたことを絞って、その年に相応しい企画を行っていく。また、調査・研究という点で高橋節郎のエピソードを関係する方々から集め、2023年が開館20周年になるため、そこに向けてエピソード集を作成し、展覧会も併せて行いたい。
- 貞享義民記念館長 今年度は企画展示に関連したイベントが全て中止になっている。ただし、来館者と共に作るという意味で重要だと思っているため、今後はやり方や場所を変えて、できる範囲で実施していききたい。また、毎年11月に「おしゅん」の朗読会を行っているが、今年は中止とし、代わりに松本市制100周年記念事業として上演された「靱は死なず」を豊科交流学習センターにて上映する。上映会を通して、貞享騒動を少しでも知ってもらえればと思う。
- 臼井吉見文学館長 昨年度の入館者の内、三分の二が県外から訪れた方々であった。その分を補うことは情勢的に難しい。市内学校でのイベントへ積極的に参加し、安曇野という言葉を広めた臼井吉見について、小中学生に知ってもらえるようにしている。今後も続けたい。また来年30周年を迎えるにあたり、本館のあゆみや、特徴的な友の会の活動について講演会を行い、取り上げたい。
- 委員 作家と鑑賞者を上手く結びつけ、作家の制作過程が目の前で見られる展示や作品解説が行われると、もっと身近に感じられ、鑑賞者が作品にもっと興味を持っていくきっかけになるかと思う。
- 会長 収蔵品の充実度によっても異なるが、各館ともできる範囲で行ってもらいたい。
- 委員 先日、明南小学校での作品鑑賞会を行ってもらった。市内6館に作品等の解説をしていただき、とても良かった。是非予算をとって毎年市内全校で行ってもらいたい。子どもの後ろには保護者の方々がいる。担任の先生より「是非うちの子どもにも見せたい。」との感想もあった。
- 会長 学校の背後にいる保護者の方も含んで事業ができていければと思う。
- (2) その他
- 事務局 今年度第1回博物館協議会にて、文書館及び安曇野市誌編さんについて情報が欲しいとの意見があったため、資料を配布させていただいた。
- 委員 市史について、市民が参加しながら作り上げていく内容などはあるのか。
- 新市立博物館準備室長 現在、市誌編さん委員会を立ち上げ、そちらで内容について意見をい

ただいている。ふるさと応援団の方にも委員として参加していただき、市民との連携の 仕方など意見をいただいている。インターネットを活用し、調査への情報提供や写真の提供の依頼なども発信して、市民の協力も得ながら事業を進めていきたい。

会長 全体像をきちんと広い視野から作っていくことも大切。地域のことを地域ごとに住民たちが学ぶという『明科の宝』のような動きと、両方が動いていくことで、安曇野市の理解がさらに深まっていくのではないかと。専門別になってしまいがちだが、市民の参加により円滑になる部分もある。

委員 どの館に行けば、どのような作品を鑑賞できるのかというような内容があればと記載されていけば思う。

会長 本日の意見について、各館予算や人員が限られているため、できることから行ってほしい。

4 閉 会

以上

※会議概要は、原則として公開します。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。